タイトル

見本

日本語は明朝体，英数字はTimes New Roman体．その他，報告要旨作成要領にしたがってください

─サブタイトル─

氏と名の間に全角スペースをいれる

氏　名

（所属）

メールアドレス

メールアドレスをここに記入

**1　目的**

　○○○○○○○○○○○○○○

すくなくとも「目的・方法」と「結果・考察」に分けて，それぞれ明確に記述（節タイトルは変更可）

**2　方法**

　○○○○○○○○○○○○○○

**3　結果**

　○○○○○○○○○○○○○○

**4　考察**

　○○○○○○○○○○○○○○

**文献**

Bohrnstedt, G. W. and Knoke, D., 1988, Statistics for Social Data Analysis (2nd edition), Itasca: F. E. Publishers.（＝1990, 海野道郎・中村隆監訳『社会統計学――社会調査のためのデータ分析入門』ハーベスト社．）

Kollock, P, 1998, “Social Dilemma: The Anatomy of Cooperation,” Annual Review of Sociology 24: 183−214.

高坂健次，1986，「数理社会学の意義と必要性」『理論と方法』1(1)：1-14．

盛山和夫，1995，『制度論の構図』創文社．